

7 会場内の自主点検

火元責任者は、次の表に基いて点検を実施し、その結果を防火責任者に報告すること

点検実施設備等	点 検 実 施 年 月 日			
会場内の構築物	年	月	日	時 分
火気使用設備器具	年	月	日	時 分
ガス使用設備器具	年	月	日	時 分
電 気 器 具 等	年	月	日	時 分
危 険 物 施 設	年	月	日	時 分

8 消防職員の立入検査に伴う立会い

消防職員の立入検査がある場合は、ATC防火・防災管理者、防火責任者及び各小間の責任者が立ち会うものとする。

9 消防用設備等の点検

- (1) 防火責任者は、補助者とともに消防用設備等の維持管理を図るため、日常の点検を行うものとする。
- (2) 法に定められた機器点検、総合点検は、消防用設備点検有資格者が点検を行うものとする。
- (3) 点検の結果を記録するとともに不備事項があるときには、改修等について管理権原者に報告し、改善を図るものとする。

10 自衛消防組織及び任務

会場の自衛消防組織は、次により編成して任務を分担する。なお、自衛消防組織は第2号様式のとおりとする。

- (1) 通報連絡班の任務
 - ア 防災センター、消防機関への通報・連絡
 - イ 消防隊到着時の消防隊への情報提供
- (2) 消火班の任務
消火器又は屋内散水栓による初期消火
- (3) 避難誘導班
非常口を開放し、安全な場所への避難誘導

11 避難経路図の作成及び掲出

ATC防火・防災管理者（自衛消防隊長）は、人命の安全確保と避難を容易にするため、避難経路を明示した避難経路図を作成し適切な場所に掲出しておくものとする。

12 ガス漏れ事故対策

ガス漏れ事故を防止するため、防火責任者及び火元責任者は平素から次の事項について安全対策を講じておくこと

- (1) ガス使用設備等の安全管理
 - ア ガスを使用するコンロ、湯沸かし器、レンジ等は技術上の基準に適合したものを使用すること
 - イ ガス器具は、日常点検と清掃を行い、ゴム管等の劣化及び破損しているものは即時取り替えること
 - ウ 始業時、終業時における安全点検を確実に励行すること
- (2) ガス漏れ事故を発見又は覚知した場合は、次の処置を講ずるものとする。
 - ア 直ちにガスの元栓及び器具のコックを閉栓する。
 - イ 周辺の関係者及び通行者等に連絡し、一切の火気の使用を禁止する。
 - ウ 直ちに防災センターに通報する。
 - エ ガス漏洩場所への立入禁止をする。
 - オ 必要最小限の警戒員を残して安全な場所に避難する。

13 防火・防災教育の実施

防火責任者は、次により防火・防災教育を行うものとする。

- (1) 関係者、従業員等に対する教育は、催物等の開催に先立って実施すること
- (2) アルバイトに対する教育は、採用の都度実施すること
- (3) 防火・防災教育の内容は、次によるものとする。

- ア 防火・防災計画の周知・徹底
- イ 火災予防上の遵守事項
- ウ 防火・防災管理業務に関する任務分担の周知・徹底
- エ ガス漏れ事故防止対策に関する事項
- オ その他、火災予防上必要な事項

14 自衛消防訓練

防火責任者は有事に際し、被害を最小限に止めるため、催物等の開催に先立ち必要に応じて自衛消防訓練を実施し、技術の練成を図るものとする。

- (1) 自衛消防訓練を実施する場合は、自衛消防組織及び指定任務に基づいて行うこと
- (2) 自衛消防訓練を実施する場合は、全員が参加するものとする。
- (3) 必要に応じて消防職員の指導を要請すること

15 自衛消防訓練の実施及び結果報告

防火責任者は、自衛消防訓練を実施する場合は、「自衛消防訓練通報書」を作成し、自衛消防隊長（ATC防火・防災管理者）及び所轄消防署へ通報するとともにその結果を記録するものとする。

16 その他

- (1) 非常災害発生時には、直ちに連絡がとれるように第3号様式の「非常呼び出し簿」を予め作成しておくものとする。
- (2) 催物等開催のために設置した消防用設備等を点検整備した結果は、その都度記録しておくものとする。
- (3) 防火責任者は、常にATC防火・防災管理者（自衛消防隊長）及び所轄消防署との連携を密にするとともにATCビル施設統括管理会社（以下統括管理会社）、ATCビル警備会社とも綿密な連絡体制を構築するものとする。
- (4) 常時、次の資料を事務局に備えておくものとする。
 - ア 防火・防災計画書
 - イ 建物、小間等の図面
 - ウ 消防用設備図面及び避難経路図
 - エ その他必要な書類
- (5) 地震、台風その他の特殊災害が発生した場合の防火・防災管理についても本計画に準じて行うものとする。
- (6) 本計画は、所轄消防署への届出書類に添付するものとし、所轄消防署と催物等の主催者及びATC防火・防災管理者がそれぞれ一部を所有するものとする。なお、写しを統括管理会社に配するものとする。

付 則

本計画は、次の期間適用する。

準備期間	年	月	日	～	年	月	日
開催期間	年	月	日	～	年	月	日
撤去期間	年	月	日	～	年	月	日

第1号様式

予 防 管 理 組 織 表

ATC防火・防災管理者（自衛消防隊長） 氏名：桑村 実花

ATCホール防火責任者（火元責任者） 氏名：

点検実施設備等	点 検 者
建築物・展示物	氏名：
火気使用設備	氏名：
ガス使用設備	氏名：
電 気 設 備	氏名：
危 険 物 施 設	氏名：
消 防 用 設 備	氏名：

第2号様式

自 衛 消 防 組 織 編 制 表

防火責任者 氏名：

組 織	担 当 者
通 報 班	氏名： 他 名
消 火 班	氏名： 他 名
避 難 誘 導 班	氏名： 他 名

第3号様式

非 常 呼 出 簿

氏 名	役 職	連 絡 先	携 帯 電 話 番 号

緊 急 連 絡 先

防災センター

警備 (06) 6615-5057 (内線：5057)

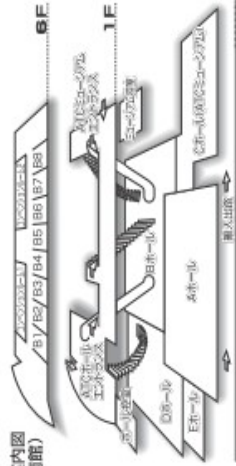
設備 (06) 6615-5053 (内線：5053)

緊急連絡先 (06) 6615-5050 (内線：5050)



ワンフロアで総面積約7000㎡の多目的ホール

707A案内図 (OS標準階)

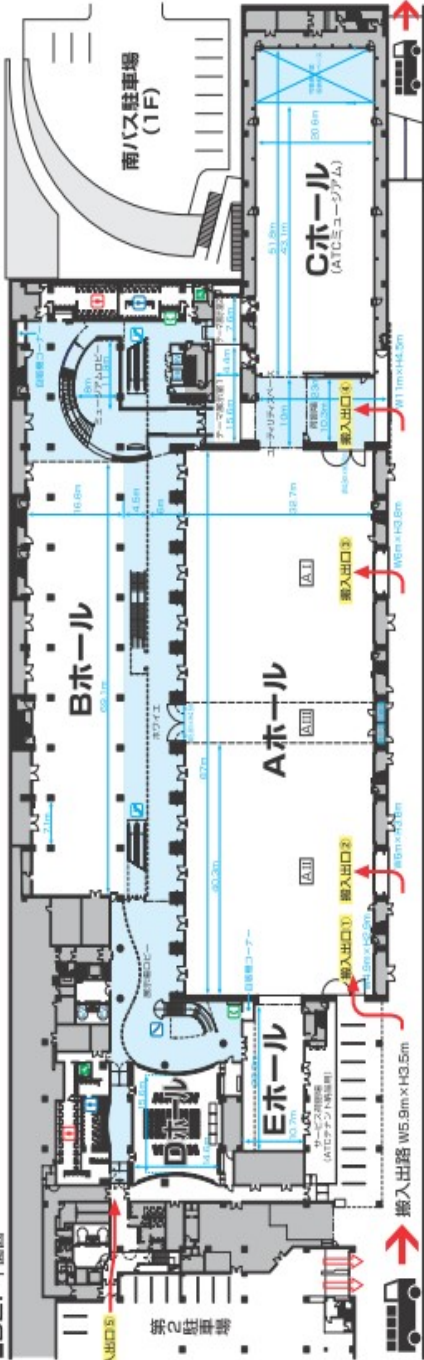


Bホール
(1130㎡) Aホールとの連動で大きく変えるオープンスペース



Cホール<ATCミュージアム>
(1000㎡) 床面フロアリングの実験体仕様、専用ロビー・控室も完備

B2F平面図



DホールAV機器完備のミニシアター、18席の可動席で講演会にも最適 (270㎡)



Eホール車庫庫、バスケコート、展示など、用途に合わせてAホールをサポートします。(250㎡)

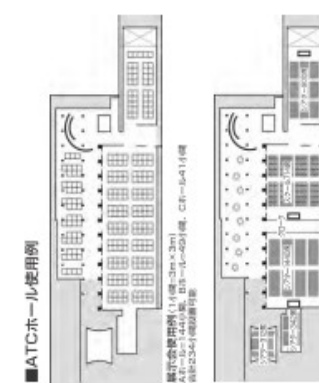
ATCホール施設概要

区分	床面積	延床面積	柱間隔	天井高	床高	フロア高	フロア厚	フロア下
ATCホール	1,000㎡	1,000㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
Aホール	4,000㎡	4,000㎡	10.00m	24.00m	2.00m	24.00m	100mm	200mm
Bホール	4,000㎡	4,000㎡	10.00m	24.00m	2.00m	24.00m	100mm	200mm
Cホール	1,000㎡	1,000㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
Dホール	270㎡	270㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
Eホール	250㎡	250㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
バスステーション	100㎡	100㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
控室	100㎡	100㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
エレベーター	100㎡	100㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
階段	100㎡	100㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
トイレ	100㎡	100㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
その他	100㎡	100㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm
合計	10,000㎡	10,000㎡	12.00m	27.00m	2.00m	27.00m	100mm	200mm

- バトン設備 <Aホール> 振動用47本、減振用4本
- 吊り設備 <Dホール> 吊り用270kg(吊り用11)20ヶ所・(吊り用50kg)200ヶ所、<Cホール> ヒコリ用170kg(吊り用1)150kg
- 空調設備 <Aホール> ルーファンファン設備(床下)
- 主要構造部 <床>RC造 <柱>(標準的150mm) <梁>RC造 <壁>RC造 <天井>RC造



Aホール(2900㎡・分割時1800㎡、1300㎡) 2分割利用も可能な開放ホール



ATCホール使用例

展示会場利用例 (11階・3m×3m)
ATCホール144席、B3~11階242席、C1~11階144席、計530席(座席数)
B3~11階(座席数) 144席、C1~11階(座席数) 144席

学芸会利用例 (11階・3m×3m)
ATCホール144席、B3~11階242席、C1~11階144席、計530席(座席数)
B3~11階(座席数) 144席、C1~11階(座席数) 144席

学芸会利用例 (11階・3m×3m)
ATCホール144席、B3~11階242席、C1~11階144席、計530席(座席数)
B3~11階(座席数) 144席、C1~11階(座席数) 144席